

岩国地方史研究

2025年 9月



吉香神社 能舞台 明治22年建立

第35号 岩国地方史研究会

『岩国地方史研究』 35号目次

(小 論)

藤岡市助と電気鉄道 (6/10)	下麥 誠一郎	1
岩国藩の家臣団と七間組・組外組	宮田 伊津美	10
山代の近代史 『岡田豊蔵日記』に見る西黒沢村の近代		
第三章 日記に見る戦時について		
＝日清戦争＝	俵 康恵	14
シベリア抑留・生還者—岡本次郎さんに聞く	井上 壽幸	18

(随想)

ダイヤー先生の墓参り	下麥 誠一郎	23
四国霊場八十八箇所巡り (パート3/パート4)	笠井 文雄	26
高齢者移住報告3	酒井 俊夫	30

(会員の広場)

素敵な出会いをありがとうございます	高橋 道子	33
モンゴルで起こっていること	松籠 俊雄	34
老人の川柳	為重 正	36
観世音寺を尋ねて	内野 寛伸	38
人間の理想は成熟した連携—(2)	石兼 弘昭	39
岩国の水	島津 教恵	40
猛暑日の記録	松籠 俊雄	41

(地研歌壇) 長府功山寺	岡田 公代	43
--------------	-------	----

(地研俳壇) 錦帯橋/田口 満江 毬栗/松籠 俊雄		43
---------------------------	--	----

(その他) 漫画 なっちゃんものがたり	おか なつ	44
---------------------	-------	----

総会開催のご案内 (10月18日)		45
-------------------	--	----

ミニ巡見のご案内 (11月9日)		46
------------------	--	----

入会案内 (入会申込書・退会届出書)		47
--------------------	--	----

編集後記

＝表紙の鉛筆画＝当会副会長の俵康恵さんの作品。

吉香神社 能舞台

明治22年3月士族の寄付金によって建設されたと『藤田葆日記』にある。江戸時代能楽は武家の式楽となり、大名は能役者を召し抱え儀式に臨んだ。大名格でなかった吉川氏はこの点でも苦心している。能役者育成の苦勞、能舞台も特別には持っていなかったようである。現在、御土居であった地の奥に、深緑を背景に建つ建造物は、新時代になって吉川家臣団がいち早く建てたものである。

(詳細は『岩国市誌資料邊三・二、近代現代』平成16年、『岩国市史通史編二、近世』平成26年参照)

岩国地方史研究

35号

令和7年(2025)9月20日発行

編集・発行

岩国地方史研究会

会長 藤重 豊